

ぴゅあ名画座 映画

令和8年度 ぴゅあ総合自主事業

感動のドキュメンタリー-映画

うまれる シリーズ第3作

ママをやめても いいですか!?

ナレーション
大泉洋

上映会 in ぴゅあ総合

私たちの

「超」ハッピー

子育て

ハラハラな

プンプンで

ドタバタで

休暇届



令和
8年

8.30 日

(上映会は 13:00 ~ 14:30 を予定しています)

映画上映会の後は「感想シェア会」を行います!
普段言えない悩みや困りごとなど、みんなで話ませんか?
参加自由ですので、ぜひご参加ください!

詳細は裏面をご覧ください



山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合 大研修室

参加無料 定員40名 どなたでもどうぞ

主催

山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合 甲府市朝気 1-2-2

TEL 055-235-4171

FAX 055-235-1077



ママは24時間大忙し！それでも必死に家事や育児に奮闘しているママからは、大切な命を守るプレッシャーや、休みない中で、ひとり苦悩する姿なんて想像できないかもしれません。「子どもは可愛いんです。大事なんです。愛おしいんです。…でも離れたいんです」

本作は、人知れず子育てに悩み、つまづき、それでも子供を愛し、前を向くママとその家族の歩みを、涙と笑いを交えながら綴った物語です。「ママの子育て」は、映画にするほどでもない「ありきたりな日常」に見えるもの。しかし、そこにはかけがえない数々の感動と奇跡、そして確かな共感に満ち溢れていました。そう、この映画は「ある家庭の物語」ではなく、育児に奮闘する「あなた」に贈る物語なのです。

本当に「やめたい」と思っているママはいません。ほんのちよっといいから、休みたいだけ。自分の時間が欲しいだけ。「ありがとう」の言葉が聞きたいだけ。それは断じて、ワガママなんかじゃありません！時々「ママやめ」をして心の充電をすることで、さらにさらに、子育てが輝かしいものになり、笑顔の子どもたちが増えるのです。

ママという役割をやめることはできません。だからこそ、最高に幸せな子育てをするためにママや周りの人は、どうすればいいのか？一緒に考えていきましょう！

監督 豪田トモ

映画を観たとき、一人の父親としてとても感動しました。本当にお母さんたちは頑張っている！完璧なお母さんになる必要はありません。少しでも楽しい子育てができますように。

——大泉洋



◆ 映画上映後は「感想シェア会」を行います ◆

鑑賞後のさまざまな想いを、参加者同士でシェアしませんか。「感想シェア会」には、都留市立病院助産師で、映画「うまれる」シリーズサポーターの海野聖子さんにもご参加いただけます！お茶を飲みながら、それぞれに感じたことを語り合しましょう！！（概ね 14:40 頃～ 15:30 / 希望者のみ）

申込

定員：40名 参加無料 どなたでも参加できます！

参加ご希望の方は必ず事前にお申込みください。（先着順／定員になり次第締切）
電話・FAX・メールで以下をお知らせください。

- * 映画「ママをやめてもいいですか!？」上映会申込
- * 名前（ふりがな）、電話番号、お住まいの市町村、託児の有無

電話受付：8:30～17:30（毎月第2・4月曜日の休館日除く）

FAX・メール受付：24時間受付（受信確認連絡は翌日以降になることがございます）



▲お申込みはこちらからもできます！

託児承ります！

- ・対象は6ヶ月～未就学児です。小学生以上の託児はお引受けできません。
- ・申込状況により、お引受けできない可能性がございます。ご確認の上お申し込みください。

主催・申込・お問い合わせ

山梨県立男女共同参画推進センター

ぴゅあ総合

〒400-0862 山梨県甲府市朝気 1-2-2

TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077

(HP) <https://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicsogo.html>

(MAIL) sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp

総合 HP



総合 FB



総合 インスタ

